

買ったなら、すぐに使いたい!

VQC6551-1

かんたん操作ガイド



本書では、操作する(押す)ボタンをグレーで表示しています。

(P.16)などは、本体取扱説明書の記載ページです。合わせてご覧ください。

充電する

(お買い上げ時は、充電されていません)

1 バッテリーをしっかりと取りつける

2 電源プラグを起こして電源コンセントへ差し込む

充電ランプ(CHARGE)
●点灯: 充電中(約120分)
●消灯: 充電完了
●点滅: 充電状態に不具合(P.16)

バッテリー
屋内電源コンセント(室温は10℃~35℃で)
電源プラグ
充電ランプ
充電状態に不具合(P.16)
充電ランプ(CHARGE)
●点灯: 充電中(約120分)
●消灯: 充電完了
●点滅: 充電状態に不具合(P.16)

バッテリーやカードを入れる

1 電源は「OFF」のまま、開閉レバーを「OPEN」にして、扉を開ける。

2 バッテリーやカードを奥まで入れる。(カチッと音がするまで)

3 扉を閉める。(開閉レバーを「LOCK」にする)

開閉レバー
バッテリー(LUMIXの表示を手前に)
カード(端子部を手前に)
端子部(触れない)

取り出すときは
●バッテリーは、レバーを矢印の方向へ。
●カードは、中央を押す。

SDメモリーカード/SDHCメモリーカード(別売)(使えるカード:P.18)

時計を合わせる

(お買い上げ時は、設定されていません)

撮影/再生切換スイッチが になっていることを確認する。

1 電源を「ON」にする

2 (「時計を設定してください」と表示されたら) 押す

3 年月日、時刻を選び、合わせる

4 決定する

撮影/再生切換スイッチ

●今後、時計を合わせるときは、「セットアップメニュー」で設定する。(P.20、22)



おまかせで撮る

1 電源を入れる

2 撮影/再生切換スイッチを (撮影)にする

3 iA (インテリジェントオートモード)にする

4 ピントを合わせて撮影する

ストラップ(付属)のつけた

落下防止のため、ストラップの使用をおすすめします。

AFエリア

カメラを被写体に向けて、自動でシーンを判別し、最適な設定に調整します。

人物を認識
風景を認識
接写を認識

夜景と人物を認識 (iA 設定時)
夜景を認識 (設定時)

動きを認識 (どのシーンにもあてはまらないとき)

逆光のとき

被写体の背後に光があるときに押しと逆光補正してキレイに撮れます。

補正中に表示

解除するとき、再度押す

ズームを使うとき

モードダイヤル

拡大する

戻す

ピント(半押し)はズームした後に合わせてください。

撮影/再生切換スイッチ

セルフタイマーを使うとき

「10秒」を選び 決定する

OFF
10秒

シャッターを押すと10秒後に撮影します。

フラッシュを使うとき

「オート」を選び 決定する

オート
発光禁止

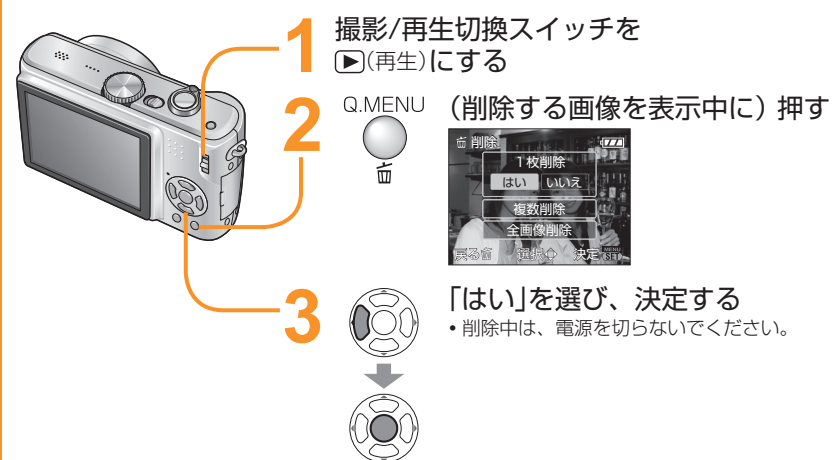
周囲の明るさを判断して、自動的に発光します。

見る (再生)



- カードが入っているときはカードの画像を、入っていないときは内蔵メモリーの画像を再生します。
(メモ画像は、メモモードでのみ再生できます→P.64)

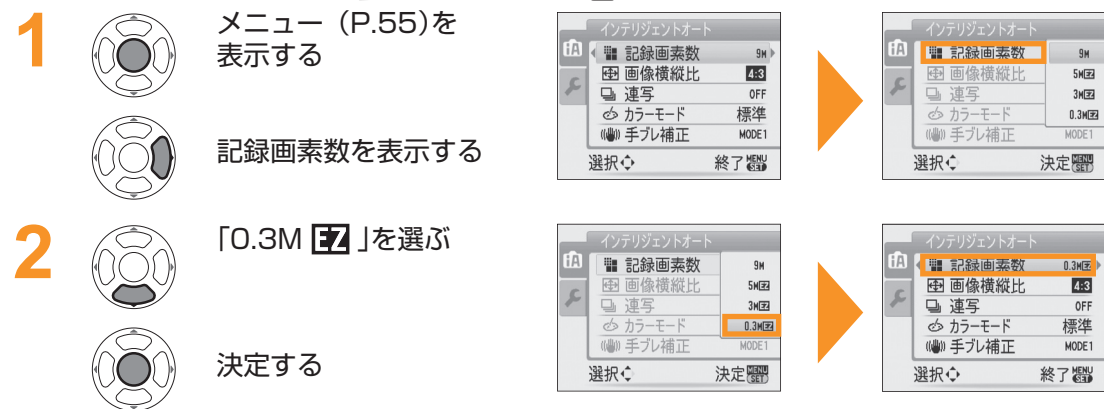
消す (削除)



- 「はい」を選び、決定する
●削除中は、電源を切らないでください。

メニューを使って…

- 本機をもっと活用するために、メニューでいろいろな機能を使ったり、設定を変えたりできます。(P.20)
ここでは、撮った写真をメールで送ったり、ホームページで使うために画像のサイズ「記録画素数」を小さくする例を紹介します。
準備：撮影/再生切換スイッチを 、モードダイヤルを **iA** にする。

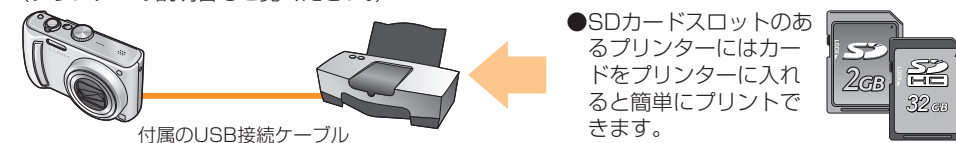


お知らせ

- 本機には、たくさんの便利な設定機能(P.22～P.27)があります。お好みに設定して、お使いください。
例:「エコモード」では、バッテリーの消費を防ぐため、自動的に電源が切れます。(再び電源を入れるには、シャッターボタンを押す)

残す (プリント)

- プリンターを直接つないで…
PictBridge 対応のプリンターやフォトプリンターに直接接続して、プリントできます。
①「USBモード」を「PictBridge(PTP)」にする。(P.83)
②画像を選び、プリントする。
(プリンターの説明書もご覧ください。)



●お店で…



撮影済みのカードをお店に渡す。

●パソコンにつないで…

- ①「USBモード」を「PC」にする。(P.81)
- ②パソコンに取り込んで、プリントする。
(詳しくは、パソコンのソフトウェア、またはプリンターの説明書をご覧ください。)



パソコンを使って…

- CD-ROMに残す
- Eメールに添付

モードダイヤルを使って…

- おまかせ **iA** 「インテリジェントオートモード」の撮影に慣れたら…
いろいろな便利機能を使いこなそう!



使うモードに確実に合わせる

iA インテリジェントオートモード カメラにおまかせで撮る。(P.28)

通常撮影モード お好みの設定で撮る。(P.30)

SCN1 シーンモード
SCN2 (DMC-TZ50は「SCN」) 場面に合わせて撮る。(P.44)

動画撮影モード 動画を撮る。(P.52)

メモモード メモとして撮る。(P.64)

Wi-Fi Wi-Fi モード*
(DMC-TZ50のみ) 無線LAN (Wi-Fi)通信機能を使ってWEBアルバムに画像を送信して、共有する。
(取扱説明書「Wi-Fiモード編」をご覧ください)

* DMC-TZ5にはこの機能はなく、取扱説明書「Wi-Fiモード編」は付属していません。